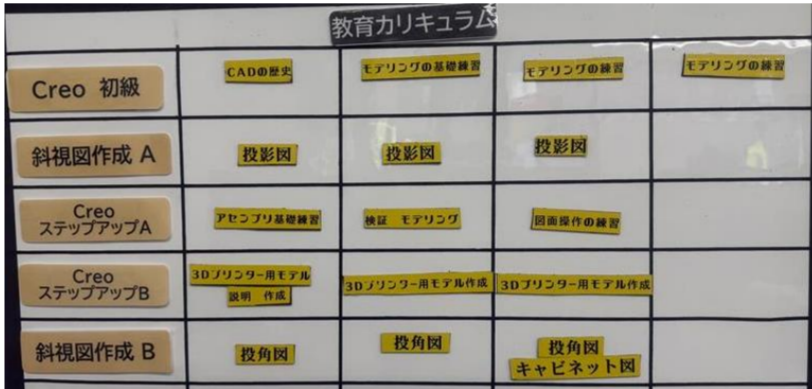
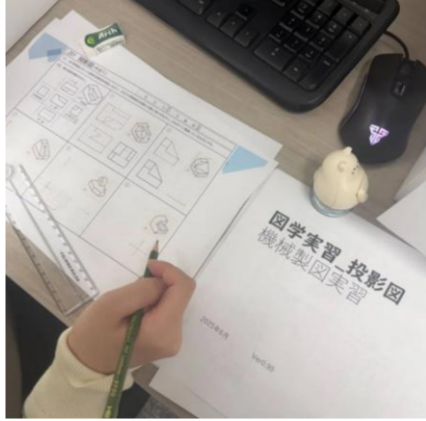



## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	palette	事業所番号	2719403590
住所	大阪府 大阪市中央区 南船場1-13-14 南船場スクエアビル2階	管理者名	石川 千恵
電話番号	06-4302-5521	対象年度	令和7年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所：事業所内CAD作業スペース 実施期間：2025年3月～2026年4月 利用者数：9名 実施内容： - CAD設計の実務経験を有する職業指導員の指導のもと実施 - CADモデリング（Creo）のカリキュラムに沿って学習 - モデリング基礎、投影図、アセンブリ、3Dモデル作成を段階的に習得 - 学習後、クリアランス治具や設備モデリングの作成に取り組む</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>カリキュラムによる基礎学習と実務課題を組み合わせることで、知識の習得だけでなく、実際の業務を想定したスキルの定着を図っている。特に図面読解力や構造理解については、段階的にレベルを上げながら習得できるよう工夫した。利用者の理解度や進捗に応じて課題内容を調整し、無理のない範囲で継続的に取り組める環境を整え、活動の様子や成果物などをホームページやInstagramなどで公表している。</p>																									
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>CCAD教育カリキュラムを活用し、実務に即したモデリング技術や図面読解力、構造理解を習得することで、設計・CAD分野での就労に直結する実践的スキルの向上を図る。</p>	 <p>教育カリキュラム表</p> <table border="1"> <tr> <td>Creo 初級</td> <td>CADの歴史</td> <td>モデリングの基礎知識</td> <td>モデリングの練習</td> <td>モデリングの練習</td> </tr> <tr> <td>斜視図作成 A</td> <td>投影図</td> <td>投影図</td> <td>投影図</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Creo ステップアップA</td> <td>アセンブリ基礎知識</td> <td>検証 モデリング</td> <td>図面操作の練習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Creo ステップアップB</td> <td>3Dプリンター用モジュール 説明 作成</td> <td>3Dプリンター用モジュール作成</td> <td>3Dプリンター用モジュール作成</td> <td></td> </tr> <tr> <td>斜視図作成 B</td> <td>投影図</td> <td>投影図</td> <td>投影図</td> <td>キャビネット図</td> </tr> </table>	Creo 初級	CADの歴史	モデリングの基礎知識	モデリングの練習	モデリングの練習	斜視図作成 A	投影図	投影図	投影図		Creo ステップアップA	アセンブリ基礎知識	検証 モデリング	図面操作の練習		Creo ステップアップB	3Dプリンター用モジュール 説明 作成	3Dプリンター用モジュール作成	3Dプリンター用モジュール作成		斜視図作成 B	投影図	投影図	投影図	キャビネット図
Creo 初級	CADの歴史	モデリングの基礎知識	モデリングの練習	モデリングの練習																						
斜視図作成 A	投影図	投影図	投影図																							
Creo ステップアップA	アセンブリ基礎知識	検証 モデリング	図面操作の練習																							
Creo ステップアップB	3Dプリンター用モジュール 説明 作成	3Dプリンター用モジュール作成	3Dプリンター用モジュール作成																							
斜視図作成 B	投影図	投影図	投影図	キャビネット図																						
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>教育カリキュラムに基づく体系的な学習により、CAD基礎操作や図面理解の向上が見られた。また、実務を想定した設備モデリング等の課題に取り組むことで、実践的なスキルの定着が進んだ。特に、実務を意識したカリキュラムにより、業務への応用を見据えた理解が深まっている。一方で、構造理解やアセンブリの精度向上、実務レベルでの応用力については引き続き課題がある。</p>	 <p>基礎的な作図スキルの習得</p>  <p>各自課題として制作</p>																									

## 事業所等の意見または評価

専門知識を持つ職業指導員の指導により、CADスキルの向上につながっている。基礎から段階的に学べるカリキュラムにより、未経験者でも無理なくスキルを身につけられる環境が整っている。実際のモデリング作業まで取り組むことで、実務に近い経験を積んでいる。

一方で、習得スピードや理解度には個人差があり、個別対応の工夫が必要である。今後は、より多くの利用者が実務につながるよう支援の強化が課題である。

(担当者)

奥野

## 利用者からの意見・評価

<p>Aさん（女性） CADは分かりやすく指導してもらい、自信ができてきたと思います。 図形の理解は難しさを感じました。 楽しく、働くイメージが持てるようになってきました。 就労には不安があるので、今後も続けていきたいです。</p>	<p>Sさん（男性） CADの操作はもちろん、仕事に取り組むうえでの責任感との向き合い方にも自信がついたと思います。 作業スピードは当初は作業スピードが早く感じましたが、実際の仕事に沿ったスピード感であるため、慣れれば確かなスキルになると感じています。 図面を作成するスキルは、まだまだだと感じているため、これからさらに伸ばしていきたいと考えています。</p>	<p>Oさん（男性） 学習を通して、構造などを考えたり、想像するようになり、自分が持っている物がどうやってできているか考えたりします。 高品質になるほど物の値段が上がる理由の一つが理解できた気がします。 スキル面では制作カリキュラムを通してスプラインと交差線など一通りできるようになったと思います。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------